

令和3年度

入 園 案 内

学 校 法 人 聖 マリア 学 園
認 定 こ ど も 園 聖 母 幼 稚 園

鹿 児 島 市 荒 田 2 丁 目 53—11

電 話 0 9 9 — 2 5 4 — 3 5 5 5

<http://seibokagoshima.hs.plala.or.jp/>

E メール seibo@po3.synapse.ne.jp

本園はカトリックの「愛の心」を基本にし、子どもたちの感性豊かな心と健全な身体を育てまいります。

子どもたちは、自分自身をつくり、明日の世界をつくっていく偉大な力をもっています。その子どもたちを援助し、さらに生きる力を育むためにモンテッソーリ教育法をとりいれています。

1. クラスには整えられた環境の中に教具が備えられています。子どもたちは、自分で教具を選び、意欲的に取り組みます。
2. ①子どもの中に精神の集中が生じ、やり遂げた充実感を味わいます。
②さらに新しい発見と豊かな想像力が培われ、心身の調和のある成長が見られるようになります。
3. 豊かな心で兄弟・友達と交わり、親とのかかわり、さらに諸外国の子どもたちの情報を提供しながら広く関心を高めていけるよう援助していきます。
4. 教師は、子どもの自主性を尊重しながら、一人ひとりの発達や年齢に応じたきめ細かい保育を行い、その能力を最大限に引き出すために手伝います。
5. 体育面では、園児たちが「よっちゃん先生」と呼び親しんでいる、幼児体育専門講師久保下善博先生による年齢に応じた「体操教室」を楽しく行っております。
6. 音に対する感性を高めることを目的とし、毎週1回音楽専門講師の津曲恵造先生による「音を楽しむ会」を実施しております。
7. 外国語（英語）に親しみ、外国の文化に接する機会になることを願って、年長児を対象に、外国人講師による「キッズアワー」を設けています。
8. 家庭と幼稚園が十分な連携を図り「親と子の育ちの場」としての幼稚園の役割や機能を充実します。